

2024年5月1日

2024年度統計関連学会連合大会のお知らせ（第三報）

運営委員長	藤木美江	(愛知淑徳大学)
実行委員長	橋口博樹	(東京理科大学)
プログラム委員長	地道正行	(関西学院大学)

2024年度統計関連学会連合大会について、現時点での進捗状況をご報告いたします。今大会は 応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会の6学会主催により開催されます。初日の9月1日(日)はチュートリアルセッションと市民講演会、2日目以降(9月2日(月)～5日(木))は一般講演や企画セッションなどを、現地および遠隔(オンライン)によるハイブリッド(ライブ)方式で開催する予定です。

この第三報では、チュートリアルセッション、市民講演会、企画セッション、コンペティションセッションなどの概要を項目ごとにご紹介いたします。今後、連合大会のウェブページに関連情報や詳細情報を随時掲載していきますので、ご覧ください。

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jfssa2024>

1. ご案内

講演申込の期間については4月26日(金)から受付を開始しました。講演申込の詳細につきましては連合大会のウェブページをご確認ください。講演申込はConfitというWebシステムを使用しますので、連合大会ウェブページから行ってください。(講演申込は5月17日(金)17:00厳守、となります。)

2. 大会日程、開催場所、各種受付期間

大会日程	9月1日(日)：チュートリアルセッションと市民講演会 9月2日(月)～5日(木)：本大会
開催場所	東京理科大学(神楽坂キャンパス)
主催	応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、 日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会
講演申込	4月26日(金)～ 5月17日(金)17:00 厳守
報告集原稿提出	5月17日(金)～6月10日(月)17:00 厳守
事前参加申込(割引料金)	5月17日(金)～ 8月10日(土)13:00 厳守
通常参加申込(通常料金)	8月10日(土)13:00～当日 (注意：当日は現金保管等のセキュリティ面を考慮して、 現地会場では参加申し込みは受け付けません。ご了承ください。)

3. 講演の申込

講演には次の種類があります。

- ・一般講演
- ・企画セッション講演
- ・コンペティション講演

申込方法は、すべての講演に共通の事項と種類ごとに異なる事項があります。ご注意ください。

(1) すべての講演に共通の事項

講演をご希望の方は、連合大会のウェブページからお申し込みください。これ以外の申込方法はありません。申込ページでは、「一般講演」、「企画セッション講演」、「コンペティション講演」のいずれかを選択してください。原則として、申込は講演者が行ってください。ただし、「企画セッション講演」に限り、オーガナイザーが講演者に代わって申し込むことも可能です。

(2) 「一般講演」に関わる事項

通常の講演は「一般講演」として講演者がお申し込みください。ウェブページ上の講演申込手順に従って申込をしてください。プログラム編成の際の参考にしますので、関連分野を第一希望から第三希望までご選択ください。また講演者（連名講演者を含む）のうち、少なくとも1名は主催6学会のいずれかの会員であることが要件です。

(3) 「企画セッション講演」に関わる事項

企画セッション講演者は、予めオーガナイザーから連絡を受けた整理番号に対応するセッションを申込ページの整理番号欄にて選択してください。例えば、整理番号が12であると連絡を受けた講演者は、「企画セッション講演 12」を選択してください。なお企画セッション講演者（連名講演者を含む）については、主催6学会いずれかの会員であることを要件としません。

オーガナイザーが代理で申し込む場合は、それぞれの講演の申込を1件ずつお願いいたします。

(4) 「コンペティション講演」に関わる事項

コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画です。参加資格は、次のいずれかの条件を満たす方です。

- (a) 2024年4月1日時点で30歳未満の若手研究者（博士後期課程院生を含む）
- (b) 講演時に学部学生や修士課程（または博士前期課程）院生（年齢は問いません）

上記(2)と同様に、関連分野を第一希望から第三希望までご選択ください。

連名講演の場合、コンペティション対象者は実際に口頭発表する方です。またコンペティション対象者は、講演申込時に主催6学会のいずれかの会員でなければなりません。ただし入会申請中の方も認めます。プログラム委員会から各学会事務局に会員照会し、会員（もしくは入会申請中）でないことが判明した場合は、コンペティションへのエントリーを取り消しますので、十分にご注意ください。**講演申込締切日までに会員もしくは入会申請中の状況にしておいてください。**

審査は複数名の審査委員による5段階評価にもとづく投票で実施する予定です。審査では、研究内容とともに、研究発表のプレゼンテーションについても評価します。発表者が十分に準備・工夫

し、充実したプレゼンテーションであることを期待しています。原則として、最優秀報告者 1 名、優秀報告者数名程度を選考します。選考はプログラム委員会で行います。

コンペティションセッションは、9月2日(月)～4日(水)(予定)に**現地対面の形式**で開催し、9月5日(木)に表彰式を行う予定です。なおコンペティション応募総数は年々増加傾向にあり、プログラムを組むのが難しくなっています。したがって、今年度も申込順で受け付け、応募状況によってはコンペティション参加件数を制限することがあります。

(5) 講演言語の選択欄

講演申込のページの講演言語欄では、「日本語・英語のどちらでもよい」、「日本語」、「英語」、のいずれかを選択してください。

(6) 希望発表形式の選択欄

企画セッション講演と一般講演は、「オンライン」(オンラインでの遠隔からの発表)、または「現地」での発表のいずれかを選択してください。**コンペティションセッションでは、【「現地」のみ】での発表となります。「オンライン」での発表はございませんのでご注意ください。**

4. 講演報告集用原稿の提出

(1) 「一般セッション講演」、「コンペティション講演」に関わる事項

報告集用の原稿はA4サイズで1ページです。インターネット経由で電子ファイル(PDF形式)を提出していただきます。「2. 大会日程・開催場所・各種受付期間」をご参照の上、原稿提出期間を厳守してください。今年度の予稿集は昨年度と同様に、【紙媒体での配布はせずに、オンラインのみでの閲覧・配布】となります。昨年度までの各講演のPDF閲覧・配布と同様に、予稿集全体をシステムにログイン後に閲覧・配布となります。オンライン上の予稿集での公開を希望されない場合はタイトルと著者名のみでのページとしますので、報告用原稿提出時に、その旨ご指示ください。

(2) 「企画セッション講演」に関わる事項

原則として、講演者が提出してください。書式・提出期間等は、上記(1)と同じです。オーガナイザーが代理で提出する場合は、セッション内の各講演について、上記(1)と同様にして1件ずつ原稿を提出してください(「3. 講演の申込 (3) 「企画セッション講演」に関わる事項」も参照)。その場合、オーガナイザーは、期限内に原稿を提出できるようなスケジュールで講演者に原稿作成・提出を依頼してください。詳細は、別途オーガナイザーに送付している資料等をご参照下さい。

(3) すべての講演に共通の事項

講演種別にかかわらず、ご希望の方は、報告集用原稿とは別に、各講演のページに掲載する詳細論文を受け付けます(A4サイズ、最大10ページまで、PDF形式、ファイルサイズは1MB以内、フォント埋め込み)。詳細論文ファイルを上記(1)と同じタイミングで提出していただきます。報告集用原稿および詳細論文の執筆要領については、上述の連合大会ウェブページをご覧ください。

(4) その他

別途購入費が必要となりますが、希望者には講演報告集を郵送にてお届けする予定です。希望される方は連合大会ウェブページにて詳細をご確認ください。

5. 企画セッションのご案内

学会や個人等から申請のあった 32 件の企画セッションが予定されています。整理番号、テーマ名、オーガナイザーの氏名・所属は以下の通りです。各テーマのねらいや講演者・講演タイトルなどについては、後日連合大会のウェブページに掲載される情報をご参照ください。

なお企画セッションの運営はオーガナイザーに一任していますので、テーマについてのお問い合わせは、各オーガナイザーにお願いいたします。企画セッションの日程はプログラム作成時に決定いたします。

(整理番号)、テーマ名 (セッション名)、オーガナイザー (敬称略、所属は申込情報を基に作成)

- (01) ソフトウエアデモセッション (中村智洋 (京都女子大))
- (02) 計量生物シンポジウム「感染症対策とデータ科学：COVID-19から次のパンデミックに向けて」(高橋邦彦 (東京医科歯科大))
- (03) Advanced Bayesian Computation (鎌谷研吾 (統計数理研究所))
- (04) 統計エキスパート人材育成－多様な分野での統計活用と展開 (中西寛子 (統計数理研究所))
- (05) 経済成長と景気変動の分析：新たなアプローチと実証研究 (姜興起 (岐阜聖徳学園大))
- (06) 統計数理研究所医療健康データ科学研究センター「医療健康データ科学のフロンティア」(松井茂之(名古屋大・統計数理研究所), 伊藤陽一(北海道大学病院), 田栗正隆(東京医科大), 江村剛志 (統計数理研究所))
- (07) Recent Advances in Bayesian Analysis (入江薫 (東京大))
- (08) 公益財団法人統計情報研究開発センター 統計・データサイエンス力向上のための授業に係る優秀事例表彰受賞記念講演 (會田雅人 (公益財団法人統計情報研究開発センター))
- (09) データサイエンス系学部の現況 (渡部敏明 (一橋大))
- (10) 経済指標の新展開 ―景気の「今」をどのように捉えるか― (肥後雅博 (東京大))
- (11) 日本計算機統計学会 企画セッション 『革新的な臨床試験デザインへの統計科学の貢献と日本での展開』(松岡伸篤 (ファイザーR&D合同会社), 弘新太郎 (ファイザーR&D合同会社))
- (12) 確率過程の統計 (鎌谷研吾 (統計数理研究所))
- (13) 大規模データに対するプライバシー保護技術の新たな展開 (佐井至道(岡山商科大), 星野申明(金沢大), 伊藤伸介(中央大))
- (14) アジアの公的ミクロ統計の活用 (馬場康維 (統計数理研究所), 岡本基 (統計数理研究所))
- (15) ベイズモデリングの方法論 (菅澤翔之助 (慶應義塾大))
- (16) 応用統計学会 学会賞受賞者講演 (星野崇宏 (慶應義塾大))
- (17) 次世代エネルギー核融合研究における統計的アプローチ (三分一史和 (統計数理研究所), 横山雅之 (核融合科学研究所), 奥野彰文 (統計数理研究所))
- (18) 計量ファイナンスの実践と課題 (大屋幸輔 (大阪大))
- (19) 生成 AI がもたらす新しい統計・データサイエンス教育の展開と課題 (竹内光悦 (日本統計学会))

統計教育委員会委員長 同分科会主査・実践女子大), 藤井良宜 (前日本統計学会統計教育分科会主査・宮崎大), 渡辺美智子 (統計関連学会連合統計教育推進委員会委員長・立正大))

(20) 国際学術誌JJSDセッション (江村剛志 (統計数理研究所), 荒木由布子 (東北大), 植木優夫 (長崎大))

(21) 公的統計の二次利用における最新動向 (南和宏 (統計数理研究所), 伊藤伸介 (中央大), 高部勲 (立正大))

(22) 意識の国際比較の調査と分析 (松本渉 (関西大))

(23) 産産学連携でのデータサイエンスの取り組み (竹村彰通 (滋賀大), 笛田薫 (滋賀大))

(24) 応用統計学会企画セッション「欠測データ解析の理論と応用」 (西山貴弘 (専修大), 山本紘司 (横浜市立大), 首藤信通 (神戸薬科大・神戸大院))

(25) 日本計量生物学会奨励賞受賞者講演 (川口淳 (佐賀大), 口羽文 (神奈川県立保健福祉大学), 長谷川貴大 (塩野義製薬株式会社), 横田勲 (北海道大))

(26) 赤池メモリアルレクチャー (鎌谷研吾 (統計数理研究所))

(27) ディオバン事件再訪で見た「10年」～臨床試験における統計家の役割の再考 (吉村健一 (名古屋市立大), 大津洋 (順天堂大))

(28) 東京理科大学におけるデータサイエンス教育・研究の取り組みについて (瀬尾隆 (東京理科大))

(29) 日本統計学会各賞授賞式・日本統計学会各賞受賞者記念講演 (1) (川崎能典 (統計数理研究所))

(30) 日本統計学会各賞授賞式・日本統計学会各賞受賞者記念講演 (2) (川崎能典 (統計数理研究所))

(31) 地震ビッグデータ解析の最前線 (長尾大道 (東京大), 加藤愛太郎 (東京大), 矢野恵佑 (統計数理研究所))

(32) 多様性が拓くデータサイエンス・AIの未来 (南美穂子 (日本統計学会 多様性推進特別委員会・慶應義塾学大), 渡辺美智子 (日本統計学会 女性統計家 データサイエンティスト育成分科会・立正大))

6. 市民講演会・チュートリアルセッション・プレナリーセッションについて

市民講演会

今回の市民講演では、東京理科大学の「マルチハザード都市防災研究拠点」の拠点長を務めてられています二瓶泰雄先生 (東京理科大学・創域理工学部・社会基盤工学科教授) にご講演いただけることになりました。安心・安全な社会構築に関わる都市防災での様々なハザード (自然災害や火災等) の被害や備え, という重要なテーマについてご講演いただきます。

日 時: 2024年9月1日 (日) 13時00分~14時30分

講演者: 二瓶泰雄氏 (東京理科大学)

タイトル: マルチハザードの危機 ~令和6年能登半島地震から考える~

概要: 本年元旦に発生した令和6年能登半島地震では、M7.6の地震が発生し、その後、津波や地すべり、大規模火災の発生, という複数のハザードが次々と発生する「マルチハザード」が各地で生じ、甚大な被害が報告されています。本講演では、皆さんになじみのない「マルチハザード」の危機を、令和6年能登半島地震や近年の災害を例に具体的に示します。また、今後のマルチハザード発生に対してどう備えるかについて、共に考えてみたいと思います。

チュートリアルセッション

今回のチュートリアルセッションでは、近年話題となっている ChatGPT に代表される生成 AI を活用する上で留意すべき点である「倫理」と「法律」に着目し、この分野でご活躍されている中川裕志先生（理化学研究所 革新知能統合研究センター）と福岡真之介先生（西村あさひ法律事務所）に、倫理・法律に関する専門的な観点からご講演いただきます。

オーガナイザー：地道正行（関西学院大学）

・第一部

日 時：2024 年 9 月 1 日（日）15 時 00 分～16 時 30 分

講演者：中川裕志氏（理化学研究所 革新知能統合研究センター）

タイトル：「生成 AI を垣間見る」

・第二部

日 時：2024 年 9 月 1 日（日）16 時 30 分～18 時 00 分

講演者：福岡真之介氏（西村あさひ法律事務所）

タイトル：「生成 AI 利用における著作権の注意点」

なお、概要については以下の URL に後日掲載する予定です。

<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jfssa2024/content/tutorialsession24>

プレナリーセッション（赤池メモリアルレクチャー）

「赤池メモリアルレクチャー賞」は 2016 年 5 月に統計数理研究所と日本統計学会により共同で設立されました。統計科学の分野において多大な功績を残し、その発展に大きな影響を及ぼした故赤池弘次博士の功績を記念したものです。今年度、第 5 回受賞者が Oxford 大学および Google DeepMind 社の Arnaud Doucet 博士に決定し、記念講演を 2024 年度統計関連学会連合大会プレナリーセッションにおいて行います。講演は英語で行われます。2 名の指定討論者（Christophe Andrieu, Bristol 大学; Sumeetpal S. Singh, Wollongong 大学）を予定しています。

日 時：2024 年 9 月 2 日（月）10 時 00 分～12 時 00 分

オーガナイザー：鎌谷研吾（統計数理研究所）、荒木由布子（東北大学）

司 会：宿久 洋（統計関連学会連合 理事長）

座 長：椿 広計（統計数理研究所 所長）

講演者：Prof. Arnaud Doucet (University of Oxford & Google DeepMind)

タイトル：TBA

指定討論者：Prof. Christophe Andrieu (University of Bristol), Prof. Sumeetpal S. Singh (University of Wollongong)

7. 参加申込と大会参加費

参加登録については大会ウェブページからの申込のみとなります。現金保管等のセキュリティ面を考慮して、**現地での参加申込受付は致しません**。円滑な大会の運営のためにも、また**参加費割引のためにも、事前参加申込(8/10(土), 13:00 まで)をご利用ください**。受付期間は「2. 大会日程, 開催場所, 各種受付期間」を参照してください。事前参加申込の場合, 参加費が大幅に割引になりますのでぜひご利用ください。

大会参加費（電子版報告集代を含む）

	事前参加申込	通常参加申込
会員（主催 6 学会の会員）	7,000 円	10,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	3,000 円	8,000 円
学生以外の非会員	15,000 円	20,000 円

チュートリアルセッション参加費（電子版資料代を含む）

	事前参加申込	通常参加申込
会員（主催 6 学会の会員）	3,000 円	4,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	2,000 円	3,000 円
学生以外の非会員	6,000 円	8,000 円

懇親会参加費

	事前参加申込	通常参加申込
会員（会員・非会員を問わず）	10,000 円	12,000 円
学生（会員・非会員を問わず）	5,000 円	6,000 円

※会場の都合により、懇親会参加は先着 120 名様とします。事前参加申込が 120 名に満たない場合は通常参加申込も受け付けます。

【注意】

- (1) 講演申込をされた方も参加申込の手続きが必要です。
- (2) これまでの大会と同様に、事前申込のキャンセルと変更は認められません。
- (3) 主催 6 学会の会員以外の方が、企画セッションや特別セッションでオーガナイザーから依頼されて講演される場合、大会参加費は無料となります。
 - 詳細につきましては、企画セッションのオーガナイザーへご案内をする予定です
- (4) 市民講演会は無料です。
- (5) 報告集およびチュートリアルセッション資料の紙媒体での購入をご希望される場合は、参加登録のページからお申し込みください。
- (6) 昨年度と同様に、各セッションでのオンラインでの発表者の方には、チュートリアル・市民講演会の開催日（9月1日（日）、予定）にテスト会場を準備する予定をしておりますので、ご利用ください。

8. 宿泊・アクセス案内

今大会では宿泊の斡旋はいたしません。各自で早めに宿泊の予約をお済ませください。大会会場の東京理科大学神楽坂キャンパスへのアクセスについては上述の連合大会ウェブページをご覧ください。

9. 託児施設の利用案内

本大会では、託児施設を利用される場合予算内にてその費用を補助する運びとなりました。本大会に
対面参加し託児所利用費の補助を希望される方は、以下の(1)~(3)の手続きを行ってください。

手続きに必要な託児所利用補助申請書と託児費用申請書は、大会ウェブサイト内の「宿泊・観光」ページでダウンロードできるように調整しています。お待ちください。

- (1) 8月23日（金）までに託児所利用補助申請書を下記の担当にメールにてお送りください。
- (2) 託児所の選定・予約は、各自で行ってください。
- (3) 9月13日（金）までに託児費用申請書と領収書（原本）を申込・問い合わせ先の担当に郵送してください。

問い合わせ先

担当: 2024年度統計関連学会連合大会実行委員会

E-mail: jikkou2024(at)jfssa.jp (at)を@に置き換えてください。

なお、予算の関係上、全額の補助ができない場合がありますので、ご了承の程お願いいたします。